



支援学生募集

～聴覚障害のある学生へのノートテイク支援～

皆さんは、「障害学生支援」という言葉を知っていますか？

障害学生支援とは、障害や病気などの理由により、
修学上や学生生活のなかで、なんらかのサポートがいる学生に対して、
より良く学べる教育・研究環境をつくるために行う支援です。

京都大学では、**身体障害学生相談室**を設置し、
障害のある学生に対して、様々な支援を行っています。
とりわけ、人的なサポートを必要とする支援では、
たくさんの学生の皆さんに協力してもらい、日々の支援を行っています。

今回の支援学生募集は、

聴覚障害のある学生へのノートテイク支援者の募集です。

→興味のある方は、どうぞお気軽に相談室までご連絡ください。

※ 京都大学の障害学生支援は、有償のボランティアです。

「ノートテイクとは…？」

ノートテイクとは、聴覚障害のある方に対しての情報保障支援のひとつで、
音声情報を文字によって伝える筆記通訳（又はPCを使用した通訳）のことです。

京都大学の支援では、原則として1コマ(90分)をノートテイク2名で担当し、
講義中に何が話されているかをリアルタイムで聴覚障害のある学生に伝えます。

講習会で技術を習得し、ノートテイクとして支援に参加してみませんか。
京都大学で共に学ぶ学生として、共に学べる環境づくりへのご協力をお願いします。

- ◆ 支援学生は、ノートテイク講習会を受講してもらう必要があります。
※詳しくは、身体障害学生相談室まで問い合わせてください。

— infomation —

京都大学 身体障害学生相談室 ※4月より、障害学生支援室へ改称予定

場所：文学部東館 1階（中庭東側）

TEL：075-753-2317 E-mail：s-sien@mail.adm.kyoto-u.ac.jp

